

令和5年6月23日

帯広開発建設部

## 帯広排水機場における重油の流出について（第2報）

～重油を取り除く対応を行っています～

本日発生した帯広排水機場の敷地内における重油の流出について、18:00現在において判明している内容をお知らせします。また新たな情報が判明し次第、改めてお知らせします。

### 1 事実関係

- ・ 流出場所： 帯広市東12条南2丁目地先 帯広排水機場（別紙参照）
- ・ 流出物： A重油
- ・ 流出量： 7,450リットル（推定）

### 2 時系列

- ・ 6月19日（月） 年1回の定期点検で油流出や設備の異常がないことを確認
- ・ 6月20日（火） 操作点検で燃料タンクの残量に変化がないことを確認（11:00）
- ・ 6月23日（金） 重油の漏れを確認（8:30）

### 3 流出原因

配管接続部のボルトの緩みから重油が漏れたことが原因と考えられます。

### 4 被害の有無

現時点においては、施設敷地外や河川への流出は確認されていません。

### 5 今後の対応

発生場所で重油浸透箇所の土砂を取り除く作業を継続して行うとともに、新たな被害が生じていないか定期的に監視します。また、排水機場の樋門周辺のオイルフェンス設置を継続して行います。

なお、排水機場については、本日、稼働は可能となります。

### 【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

公物管理課長 市川 直也（電話 0155-24-4102）

治水課長 矢部 健一郎（電話 0155-24-4105）

帯広河川事務所長 久保 徳彦（電話 0155-25-1294）

※土日の連絡は帯広河川事務所長（0155-25-1294）へお願いします。

帯広開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>



参 考

重油漏れの状況



土砂撤去作業の状況



予防措置として  
オイルフェンスを設置

